



平成 18 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況(連結)

平成 17 年 7 月 29 日

上場会社名 **東ソー株式会社**

(コード番号：4042 東証第1部)

(URL <http://www.tosoh.co.jp>)

代 表 者 代表取締役社長 土屋 隆
 問合せ先責任者 取締役 経営管理室長 石川 克美

TEL (03) 5427 - 5123

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容) 法人税等の計上基準等に一部簡便的な手続きを用いております。
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
 (内容) 有形固定資産の減価償却の方法は、従来、主として定額法によっておりましたが、
 当第 1 四半期より、主として定率法に変更しました。
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 18 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 6 月 30 日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (注) 百万円未満は切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	140,459	17.1	8,723	42.8	9,663	48.0	5,782	27.9
17年3月期第1四半期	119,984	14.2	6,106	-	6,528	-	4,521	-
(参考)17年3月期	588,331		56,898		55,757		29,533	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期第1四半期	9	67	-	-
17年3月期第1四半期	7	56	-	-
(参考)17年3月期	49	09	-	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率であります。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
18年3月期第1四半期	609,212	130,175	21.4	217	74
17年3月期第1四半期	571,181	100,603	17.6	168	21
(参考)17年3月期	603,208	127,992	21.2	213	79

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	2,203	16,295	21,031	21,240
17年3月期第1四半期	6,618	12,467	21,754	19,653
(参考)17年3月期	44,779	36,093	7,192	18,572

【 参考 】

平成 18 年 3 月期の連結業績予想 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日)
平成 17 年 5 月 12 日発表の業績予想に変更はありません。

	売上高	経常利益	当期純利益
通 期	百万円 625,000	百万円 47,000	百万円 23,000

(参考) 1 株当たり予想当期純利益(通期) 38 円 47 銭
通期予想営業利益 48,000 百万円

上記の予想は、本資料の発表日現在に入手可能な情報に基づいております。従いまして今後の国内外の経済情勢や予測不可能な要素等により、実際の業績は現在予測している数値と大幅に異なる可能性があります。

【 経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等 】

当第1四半期(平成17年4月1日～平成17年6月30日)わが国経済は、企業収益の回復に加えて設備投資や個人消費など国内民間需要を中心に持ち直しの動きが見られ、景気は緩やかながらも回復を続けました。

化学業界を取り巻く環境につきましては、石油化学製品の出荷が堅調に推移したものの、塩化ビニルモノマー及び塩化ビニル樹脂は中国の一時的な買い控え等を受けて市況が軟化し、一方では原油の高騰によりナフサ等原燃料価格が高止まりいたしました。

このような情勢の下で、当社グループは販売数量の拡大、製品価格の維持・是正、更なる事業基盤の強化、経営の合理化に鋭意取り組んでまいりました。

この結果、売上高は1,404億59百万円と前年同期に比べ204億75百万円の増収、経常利益は96億63百万円と前年同期に比べ31億34百万円、当期純利益は57億82百万円と前年同期に比べ12億60百万円それぞれ増益となりました。

当第1四半期の事業別の概況は次のとおりです。

石油化学事業

オレフィン製品は、堅調な需要に支えられ、出荷は好調に推移いたしました。市況につきましては、需給バランスのタイト化及びナフサを始めとする原料価格の上昇を反映して、国内外ともに上昇いたしました。

ポリエチレンは、国内価格の値上げを実施し、海外市況も上昇いたしました。クロロプレンゴムは、輸出数量が減少しましたが、海外市況は上昇いたしました。ペースト塩ビは国内外ともに出荷が増加いたしました。また、国内価格の値上げを実施し、海外市況も上昇いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ97億97百万円(27.4%)増加し455億84百万円となり、営業利益も前年同期に比べ32億43百万円増加し28億23百万円となりました。

基礎原料事業

苛性ソーダは、昨春実施した能力増強が寄与し、国内外ともに出荷が増加いたしました。塩化ビニルモノマー及び塩化ビニル樹脂は、アジア地域における積極的な営業活動により、輸出数量が増加いたしました。

市況につきましては、苛性ソーダは国内価格の値上げが浸透し、海外市況も豪州アルミナ向けを中心に上昇いたしました。塩化ビニルモノマー及び塩化ビニル樹脂は、海外市況が中国における一時的な需給の緩和により軟化しましたが、国内価格の値上げは浸透いたしました。

セメントは、輸出数量が増加し、国内出荷も災害復旧工事に支えられて堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ67億81百万円(18.5%)増加し434億67百万円となりましたものの、原燃料価格の高騰により営業利益は前年同期に比べ10億39百万円(49.1%)減少し10億77百万円となりました。

機能商品事業

エチレンアミンは、輸出数量が減少しましたが、国内外ともに値上げを実施いたしました。また、臭素系難燃剤におきましても価格の是正に努めました。

計測関連商品は、液体クロマトグラフィー用充填剤の輸出が減少いたしました。診断関連商品は、試薬の出荷は堅調に推移しましたが、全自動エンザイムイムノアッセイ装置の出荷が国内外ともに減少いたしました。

ジルコニアは、粉末、コンパウンドとも輸出数量が増加いたしました。ゼオライトはガス分離やガス吸着用途等の出荷が国内外とも増加いたしました。また、電解二酸化マンガンは国内外ともに値上げを実施いたしました。

石英ガラスは、半導体市場の景気後退により、出荷が減少いたしました。スパッタリングターゲットは液晶パネル市場の拡大により、特に輸出数量が増加いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ 28 億 39 百万円(7.6%)増加し 404 億 29 百万円となり、営業利益も前年同期に比べ 3 億 99 百万円(10.5%)増加し 42 億 14 百万円となりました。

サービス事業

建設・商社・物流関連の子会社業績が堅調に推移した結果、売上高は前年同期に比べ 10 億 56 百万円(10.6%)増加し 109 億 77 百万円となり、営業利益も前年同期に比べ 13 百万円(2.2%)増加し 6 億 7 百万円となりました。

【 財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等 】

総資産は、売上が期末に集中することによる売上債権の減少、原料高等による棚卸資産の増加、中国での塩化ビニル樹脂製造設備やアニリン製造設備への投資による固定資産の増加等の結果、前期末に比べ 60 億 3 百万円増加し、6,092 億 12 百万円となりました。

負債は、設備投資のための資金調達等により借入金が増加した結果、前期末に比べ 40 億 97 百万円増加し、4,548 億 66 百万円となりました。

株主資本は四半期純利益を計上した結果、前期末に比べ 21 億 83 百万円増加し、1,301 億 75 百万円となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、現金及び現金同等物は、前期末に比べ 26 億 67 百万円増加し 212 億 40 百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が 95 億 16 百万円ありましたが法人税等の支払額 132 億 30 百万円等により 22 億 3 百万円の支出となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得等により 162 億 95 百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、設備資金の借入をしたこと等により 210 億 31 百万円の収入となりました。

要約連結財務諸表

(1) 要約連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第1四半期 自平成17年4月1日 至平成17年6月30日		前年同四半期 自平成16年4月1日 至平成16年6月30日		増 減		前連結会計年度 自平成16年4月1日 至平成17年3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
売上高	140,459	100.0	119,984	100.0	20,475	17.1	588,331	100.0
売上原価	110,529	78.7	93,468	77.9	17,060		446,996	76.0
売上総利益	29,929	21.3	26,515	22.1	3,414		141,335	24.0
販売費及び一般管理費	21,206	15.1	20,408	17.0	798		84,436	14.4
営業利益	8,723	6.2	6,106	5.1	2,616	42.8	56,898	9.7
営業外収益	2,201	1.6	1,760	1.5	440		4,760	0.8
受取利息及び受取配当金	707		508		199		698	
持分法による投資利益	208		-		208		776	
その他営業外収益	1,285		1,252		32		3,285	
営業外費用	1,261	0.9	1,339	1.1	77		5,902	1.0
支払利息	953		1,008		55		4,135	
持分法による投資損失	-		1		1		-	
その他営業外費用	308		328		20		1,766	
経常利益	9,663	6.9	6,528	5.4	3,134	48.0	55,757	9.5
特別利益	39	0.0	1,755	1.5	1,716		3,149	0.5
特別損失	186	0.1	543	0.5	357		7,042	1.2
税金等調整前四半期(当期)純利益	9,516	6.8	7,741	6.5	1,774	22.9	51,864	8.8
法人税等	3,926	2.8	2,861	2.4	1,064		19,902	3.4
少数株主利益又は少数株主損失()	193	0.1	357	0.3	550		2,427	0.4
四半期(当期)純利益	5,782	4.1	4,521	3.8	1,260	27.9	29,533	5.0

(2) 要約連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第1四半期 平成17年6月30日現在		前連結会計年度 平成17年3月31日現在		増 減	前年同四半期 平成16年6月30日現在	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	金 額	構成比
(資産の部)		%		%			%
流動資産	274,699	45.1	272,277	45.1	2,421	248,779	43.6
現金及び預金	21,932		19,170		2,761	19,936	
受取手形及び売掛金	144,208		153,212		9,003	135,130	
棚卸資産	90,711		82,574		8,136	76,925	
その他	17,847		17,320		527	16,786	
固定資産	334,513	54.9	330,930	54.9	3,582	322,401	56.4
有形固定資産	255,838		252,690		3,147	244,786	
無形固定資産	6,429		6,544		114	7,839	
投資その他の資産	72,244		71,695		548	69,775	
資産合計	609,212	100.0	603,208	100.0	6,003	571,181	100.0
(負債の部)		%		%			%
流動負債	290,056	47.6	283,691	47.0	6,365	281,536	49.3
支払手形及び買掛金	80,641		86,010		5,368	73,908	
短期借入金	171,925		146,831		25,093	169,968	
その他	37,489		50,848		13,358	37,659	
固定負債	164,809	27.0	167,077	27.7	2,267	167,785	29.4
社債	32,000		32,000		-	32,000	
長期借入金	105,763		105,740		23	111,917	
退職給付引当金	20,078		20,333		255	20,989	
その他	6,967		9,003		2,035	2,878	
負債合計	454,866	74.6	450,768	74.7	4,097	449,321	78.7
(少数株主持分)							
少数株主持分	24,170	4.0	24,447	4.1	277	21,256	3.7
(資本の部)							
資本金	40,633	6.7	40,633	6.7	-	40,633	7.1
資本剰余金	29,864	4.9	29,864	4.9	-	29,725	5.2
利益剰余金	59,837	9.9	57,807	9.6	2,029	33,218	5.8
その他有価証券評価差額金	5,580	0.9	5,742	1.0	162	4,024	0.7
為替換算調整勘定	4,708	0.8	5,035	0.8	327	6,083	1.1
自己株式	1,032	0.2	1,020	0.2	11	915	0.1
資本合計	130,175	21.4	127,992	21.2	2,183	100,603	17.6
負債、少数株主持分及び資本合計	609,212	100.0	603,208	100.0	6,003	571,181	100.0

(3) 要約連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	当第1四半期 自平成17年4月1日 至平成17年6月30日	前年同四半期 自平成16年4月1日 至平成16年6月30日	前連結会計年度 自平成16年4月1日 至平成17年3月31日
		金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益		9,516	7,741	51,864
減価償却費		6,116	5,785	23,594
売上債権の減少額 (増加額)		9,220	1,415	19,238
棚卸資産の減少額 (増加額)		7,909	8,099	13,634
仕入債務の増加額 (減少額)		5,277	1,505	13,124
法人税等の支払額		13,230	8,247	12,018
その他		638	3,887	1,087
営業活動によるキャッシュ・フロー		2,203	6,618	44,779
投資活動によるキャッシュ・フロー				
固定資産の取得による支出		14,240	15,722	38,792
固定資産の売却による収入		6	3,706	4,824
その他		2,062	450	2,125
投資活動によるキャッシュ・フロー		16,295	12,467	36,093
財務活動によるキャッシュ・フロー				
借入金・社債の純増加額 (減少額)		24,799	25,080	4,348
配当金の支払額		3,597	3,000	3,005
その他		170	325	161
財務活動によるキャッシュ・フロー		21,031	21,754	7,192
現金及び現金同等物に係る換算差額		134	58	152
現金及び現金同等物の増加額 (減少額)		2,667	2,727	1,646
現金及び現金同等物の期首残高		18,572	16,949	16,949
新規連結・連結除外に伴う 現金及び現金同等物の増加額 (減少額)		-	23	23
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		21,240	19,653	18,572

(4) 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期（平成17年4月1日～平成17年6月30日）

（単位：百万円）

	石油化学	基礎原料	機能商品	サービス	合計
売上高	45,584	43,467	40,429	10,977	140,459
営業費用	42,760	42,389	36,215	10,370	131,736
営業利益	2,823	1,077	4,214	607	8,723

前年同四半期（平成16年4月1日～平成16年6月30日）

（単位：百万円）

	石油化学	基礎原料	機能商品	サービス	合計
売上高	35,786	36,685	37,590	9,921	119,984
営業費用	36,206	34,568	33,775	9,327	113,877
営業利益（損失）	419	2,117	3,815	594	6,106

前連結会計年度（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

（単位：百万円）

	石油化学	基礎原料	機能商品	サービス	合計
売上高	179,273	171,689	191,743	45,625	588,331
営業費用	168,560	151,250	169,016	42,606	531,433
営業利益	10,712	20,439	22,727	3,018	56,898